

2023年9月11日

課題名：子宮頸管ポリープ合併妊娠の後方視的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、妊娠中の子宮頸管ポリープについて、その取扱い方法と成績を調べています。本研究では、子宮頸管ポリープ切除の治療成績の解析を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

妊娠中に当院で子宮頸管ポリープと診断され、2018年1月から2022年12月までの間に出産された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、妊娠分娩歴、自然流産既往、その他の既往歴・合併症、不正性器出血の有無、診断時の子宮頸管所見（頸管長・胎胞形成の有無）、診断時の妊娠週数、子宮頸管ポリープの大きさ、子宮頸管ポリープ切除術の有無、手術時期、ポリープの病理所見、薬物治療の有無・内容・投与時期、子宮頸管縫縮術の有無、分娩週数、分娩様式

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023年12月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
産婦人科 研究責任者 福原 健

E-mail: kenkyu★chnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明